

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
生活栄養学	1年次 後期	必修	講義	1単位（15時間）	高橋 知衣
授 業 概 要					
<p>「食べる」ことは人間にとって単に空腹を満たすだけでなく、「生きる力」「生きる意欲」につながる人間にとってきわめて重要な営みである。</p> <p>この単元では、対象者の生活習慣と密接に関わる食生活や栄養状態をアセスメントし、適切な看護援助を行うために必要な栄養学の基本的知識を学習するとともに、人にとっての食事の意味、口から食べることの意義を、事例を通して一緒に考えていく。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間にとって食事、口から食べることの意義を認める。</li> <li>2. 各栄養素の役割、代謝の過程など、栄養学の基礎を理解する。</li> <li>3. 対象の栄養状態をアセスメントする意義と方法を理解する。</li> <li>4. 健康な食生活を整える基礎を理解する。</li> <li>5. 疾病の回復のための食事療法、疾病予防・健康増進のための食事指導の留意点と方法を理解する。</li> </ol>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	QOL と食生活／食品の分類と栄養素①				高橋 知衣
2	食品の分類と栄養素②				
3	日本人の食事摂取基準				
4	栄養素の消化と吸収				
5	ライフサイクルと栄養／健康と栄養				
6	疾病と栄養①				
7	疾病と栄養②				
学 習 方 法					
<p>講義形式。</p> <p>授業後は必ず復習を行い、疑問点は教科書等で調べ、理解できない場合は質問をして疑問をなくすこと。</p>					
評 価 方 法					
<p>[評価方法]</p> <p>科目修了試験、課題、授業態度で総合的に評価する。</p>					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
<p>[教科書]</p> <p>看護栄養学 尾岸恵三子・正木治恵 編著 医歯薬出版</p> <p>糖尿病食事療法のための食品交換表 日本糖尿病学会編 文光堂</p>					